



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月9日

上場会社名 レシップホールディングス株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 7213 URL https://www.lecip.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉本 眞  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 品川 典弘 (TEL) 058-324-3121  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月6日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	25,931	14.3	3,531	11.6	3,483	△2.1	2,255	△6.7
2024年3月期	22,684	59.2	3,164	—	3,557	—	2,416	—

(注) 包括利益 2025年3月期 2,263百万円( 1.9%) 2024年3月期 2,222百万円( —%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	152.29	—	26.6	17.3	13.6
2024年3月期	178.03	—	41.8	20.4	13.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	20,403	10,100	49.5	656.86
2024年3月期	19,948	6,881	34.5	505.94

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,100百万円 2024年3月期 6,881百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,183	△1,556	△543	2,073
2024年3月期	2,336	△105	△2,480	2,964

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	8.50	8.50	118	4.8	2.0
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	313	13.1	3.4
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	13.50	13.50		25.9	

(注) 2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当11円50銭 特別配当8円50銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	24,000	△7.4	1,100	△68.9	1,100	△68.4	800	△64.5	52.03

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	15,891,500株	2024年3月期	14,178,200株
② 期末自己株式数	2025年3月期	514,676株	2024年3月期	576,919株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	14,810,345株	2024年3月期	13,574,657株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	2,388	48.2	877	—	914	776.8	690	—
2024年3月期	1,611	0.3	△344	—	104	△34.5	△64	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	46.64		—					
2024年3月期	△4.73		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2025年3月期	8,004		4,742		59.2	308.43		
2024年3月期	8,478		3,106		36.6	228.42		

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,742百万円 2024年3月期 3,106百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2025年5月29日に機関投資家、アナリスト向けの会社説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、TDnetで開示するとともに、当社ウェブページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(連結損益計算書) .....	7
(連結包括利益計算書) .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、賃金の上昇や企業の設備投資意欲の高まり、訪日外国人観光客数の増加によるインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな回復基調を維持しました。一方で、物価上昇圧力や地政学的リスク、米国の通商政策など外部環境の不確実性が依然として残り、先行きには慎重な見通しが求められる状況となっております。

当社グループを取り巻く経営環境においては、主要取引先であるバス・鉄道業界における輸送量の回復に伴い、設備投資意欲が引き続き高まっています。また、企業のデジタル化や生産性向上への投資意欲も依然として強く、これらが当社グループの事業機会拡大につながっています。一方で、原材料価格の高騰や人手不足に起因する人件費の増加など、コスト面での課題も顕在化しています。

このような状況下、当社グループでは材料調達の最適化やコスト削減施策の実施、適正な価格交渉の推進などを通じて、収益性の維持・向上に向けた取り組みを積極的に進めております。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、2021年4月よりスタートいたしました長期ビジョン「VISION2030」と、長期ビジョンの実現に向けたアクションプランとして、2021年度から2030年度までの10年間で3つのフェーズに分けた中期経営計画を策定し、取り組みを行っています。2024年4月からは、中期経営計画「RT2026(Reach our Target 2026)」について、取り組みを進めております。

中期経営計画「RT2026」の戦略は大きく2つ、事業構造の変革に向けた基本戦略と、それを支える全社戦略です。これらの戦略に基づき、持続的に成長できる事業構造への変革を目指します。基本戦略は、①「海外事業の確立」、②「新規領域の拡大」、③「収益性・効率性の追求」、全社戦略は、④「経営効率の向上」、⑤「新たな企業文化の醸成」とし、5つの課題に向けた取り組みに注力しております。

以上の結果、当連結会計年度の連結業績につきましては、売上高259億31百万円(前期比32億47百万円増、14.3%増)、営業利益35億31百万円(前期比3億67百万円増、11.6%増)、経常利益34億83百万円(前期比74百万円減、2.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は22億55百万円(前期比1億61百万円減、6.7%減)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

なお、前連結会計年度においてエコ照明・高電圧ソリューション市場に含めていた収益は、前連結会計年度に行った高電圧変圧器事業の譲渡に伴い、産業機器事業における重要性が小さくなったため、当連結会計年度においては、経営管理上の区分を変更し、電源ソリューション市場に含めて表示しており、この表示方法の変更を反映した組替え後の数値で増減分析を行っております。

#### [輸送機器事業]

当事業の売上高は216億89百万円(前期比35億93百万円増、19.9%増)、営業利益は34億18百万円(前期比6億33百万円増、22.7%増)となりました。

市場別の売上高は、バス市場が163億95百万円(前期比25億25百万円増、18.2%増)、鉄道市場が42億59百万円(前期比11億46百万円増、36.8%増)、自動車市場が10億34百万円(前期比78百万円減、7.1%減)となりました。

バス市場は、事業者様の設備投資意欲の高まりを背景にカラーLED式行先表示器、車載情報表示システム(OBC-VISION)や路線バス運行支援ユニット(LIVU)などの売上が増加しました。これに加え、新紙幣発行に伴う運賃箱の入替、改造・ソフト改修なども前期に引き続き増加しました。

鉄道市場は、ニューヨーク市地下鉄車両用灯具の納入が順調に進んだことに伴い、増収となりました。

自動車市場は、主要顧客における製品のモデルチェンジに伴い、当社製品の採用が減少したことにより、減収となりました。

損益面につきましては、増収により、増益となりました。

#### [産業機器事業(エネルギーマネジメントシステム事業)]

当事業の売上高は42億4百万円(前期比3億46百万円減、7.6%減)、営業利益は1億52百万円(前期比2億83百万円減、64.9%減)となりました。

市場別の売上高は、電源ソリューション市場が31億78百万円(前期比3億76百万円減、10.6%減)、EMS市場が10億26百万円(前期比29百万円増、3.0%増)となりました。

電源ソリューション市場につきましては、物流市場の活況や電動化の気運によるフォークリフトの安定的な需要により、バッテリー式フォークリフト用充電器の販売が堅調に推移した一方、2024年3月に事業譲渡が完了した高電圧変圧器事業に関する売上（燃烧器具用変圧器等）が減少し、減収となりました。

EMS市場につきましては、自動車向け売上が増加し、増収となりました。

損益面につきましては、減収により減益となりました。

[その他]

当事業の売上高は37百万円、営業利益は6百万円となりました。事業の内容は、主としてレシップホールディングス株式会社による不動産賃貸業であります。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は204億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億54百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が8億90百万円、受取手形が4億30百万円減少した一方、商品及び製品が8億71百万円、建物及び構築物（純額）が7億91百万円増加したこと等によるものです。

負債は103億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億64百万円減少いたしました。主な要因は、前受金が14億96百万円増加した一方、未払法人税等が14億85百万円、短期借入金が11億円、支払手形及び買掛金が6億93百万円、電子記録債務が4億39百万円減少したこと等によるものです。

純資産は101億円となり、前連結会計年度末に比べ32億18百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が21億37百万円、資本金が5億27百万円、資本剰余金が5億20百万円、増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の34.5%から49.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ8億90百万円減少し、20億73百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期は23億36百万円の収入に対し、11億83百万円の収入となりました。

これは主に、案件の売上計上に伴い売上債権の回収が進んだことや棚卸資産の増加幅が減少したこと、海外のAFC案件に関連する前受金が増加したこと、仕入債務の支払が減少した一方、法人税等の支払いが増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前期は1億5百万円の支出に対し、15億56百万円の支出となりました。

これは主に、子会社のレシップ電子株式会社の新工場建設に伴い、有形固定資産の取得による支出が増加したことや、前年にあった事業譲渡による収入がなくなったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前期は24億80百万円の支出に対し、5億43百万円の支出となりました。

これは主に、株式の発行による収入があったこと、短期借入金の返済額が減少したことによるものであります。

## (参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	32.5	33.0	31.6	34.5	49.5
時価ベースの 自己資本比率(%)	49.9	50.5	44.9	43.2	35.3
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(%)	—	196.5	—	133.0	150.3
インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍)	—	81.3	—	78.6	46.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1)いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2)株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3)キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4)有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5)2021年3月期及び2023年3月期については、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオの表示はしておりません。

## (4) 今後の見通し

## 【2026年3月期の業績見通し】

国内においては、新紙幣対応需要が一巡する一方、人の移動の活発化により、バス・鉄道事業者の設備投資需要は引き続き堅調に推移する見通しです。海外においては、北米子会社におけるAFCの大型案件2件の売上計上が、海外子会社の業績に大きく貢献する見通しです。

前年度までの新紙幣関連需要の剥落に伴い、減収・減益とはなるものの、当社は、中期経営計画「RT2026」達成に向け、国内では新規領域の拡大、海外では米国市場でのシェア拡大を両輪として、成長に向けた活動を加速します。

以上の結果、2026年3月期の連結業績予想は、売上高240億円、営業利益11億円、経常利益11億円、親会社株主に帰属する当期純利益8億円を見込んでおります。

## 【2026年3月期の配当見通し】

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重視し、持続可能な成長を目指しています。2025年3月には、当社は配当方針を変更し、株主還元をさらに強化することを決定しました。

「純資産配当率(DOE)」2%以上を目安に、過去の連結業績の推移、今後の連結業績の見通し、配当利回り・自己資本比率等の指標などを総合的に勘案して配当を決定することを基本方針とするものです。

これに基づき、2026年3月期の配当予想につきましては、13.50円を予定しております。引き続き、適切なバランスでの成長投資と株主還元により企業価値向上に取り組んでまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、今後につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,964,080	2,073,769
受取手形	787,116	356,329
売掛金	5,346,118	5,607,752
商品及び製品	1,625,948	2,497,149
仕掛品	700,313	708,071
原材料及び貯蔵品	4,174,775	4,148,480
未収還付法人税等	899	67,249
その他	874,119	629,248
貸倒引当金	△7	△6
流動資産合計	16,473,364	16,088,045
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,416,104	4,269,026
減価償却累計額	△2,669,293	△2,731,093
建物及び構築物 (純額)	746,811	1,537,932
機械装置及び運搬具	1,184,599	1,684,786
減価償却累計額	△926,648	△1,086,128
機械装置及び運搬具 (純額)	257,951	598,657
工具、器具及び備品	3,397,847	3,492,260
減価償却累計額	△3,230,782	△3,318,356
工具、器具及び備品 (純額)	167,065	173,904
土地	110,915	110,915
リース資産	543,749	395,134
減価償却累計額	△383,330	△208,133
リース資産 (純額)	160,418	187,001
建設仮勘定	108,778	11,185
使用権資産	31,739	7,998
有形固定資産合計	1,583,680	2,627,596
無形固定資産		
投資その他の資産	403,136	294,449
投資有価証券	763,331	750,496
繰延税金資産	496,905	424,461
その他	272,176	260,794
貸倒引当金	△43,921	△42,650
投資その他の資産合計	1,488,492	1,393,102
固定資産合計	3,475,309	4,315,148
資産合計	19,948,674	20,403,193



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,782,618	1,088,846
電子記録債務	2,984,106	2,544,878
短期借入金	1,686,940	586,320
1年内返済予定の長期借入金	633,841	559,687
リース債務	78,426	68,714
未払金	641,385	454,827
未払法人税等	1,749,261	263,776
前受金	707,463	2,204,399
賞与引当金	537,982	427,239
製品保証引当金	79,892	127,587
受注損失引当金	—	36,438
子会社清算損失引当金	—	66,000
その他	1,019,241	972,413
流動負債合計	11,901,159	9,401,129
固定負債		
長期借入金	560,773	388,586
リース債務	110,611	143,541
繰延税金負債	10,127	10,126
役員報酬BIP信託引当金	80,268	80,268
退職給付に係る負債	40,180	—
その他	364,097	279,198
固定負債合計	1,166,057	901,720
負債合計	13,067,217	10,302,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,955	1,718,223
資本剰余金	1,227,276	1,747,974
利益剰余金	4,802,404	6,939,698
自己株式	△251,346	△226,107
株主資本合計	6,969,290	10,179,788
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	257,589	224,801
為替換算調整勘定	△345,422	△304,246
その他の包括利益累計額合計	△87,833	△79,444
純資産合計	6,881,457	10,100,344
負債純資産合計	19,948,674	20,403,193



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	22,684,639	25,931,893
売上原価	14,820,446	17,300,210
売上総利益	7,864,192	8,631,683
販売費及び一般管理費		
役員報酬	197,629	314,833
給料及び手当	1,542,461	1,689,146
賞与	132,135	228,933
賞与引当金繰入額	214,620	168,715
貸倒引当金繰入額	28	△21
退職給付費用	53,271	56,766
法定福利費	278,673	302,506
株式報酬費用	36,253	41,006
運賃	172,182	222,558
旅費及び交通費	149,465	191,374
無償修理費	45,999	45,555
製品保証引当金繰入額	59,898	92,007
減価償却費	213,598	214,133
事務委託費	430,947	466,203
その他	1,172,691	1,066,075
販売費及び一般管理費合計	4,699,856	5,099,794
営業利益	3,164,336	3,531,888
営業外収益		
受取配当金	16,152	18,186
為替差益	374,540	—
受取補償金	—	73,601
助成金収入	3,460	11,689
貸倒引当金戻入額	1,200	1,250
技術支援料	—	30,000
その他	36,086	17,287
営業外収益合計	431,439	152,014
営業外費用		
支払利息	30,182	25,963
為替差損	—	70,107
障害者雇用納付金	3,250	2,500
債権売却損	90	104
納期遅延損害金	2,853	8
技術支援費用	—	10,508
株式交付費	—	14,448
損害賠償金	—	76,000
その他	1,560	765
営業外費用合計	37,937	200,406
経常利益	3,557,838	3,483,496
特別利益		
固定資産受贈益	80,105	—
事業譲渡益	296,354	—
特別利益合計	376,459	—

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
特別損失		
減損損失	14,766	13,990
固定資産廃棄損	1,414	3,626
子会社清算損失引当金繰入額	—	66,000
特別損失合計	16,181	83,616
税金等調整前当期純利益	3,918,116	3,399,880
法人税、住民税及び事業税	1,743,054	1,061,076
法人税等調整額	△241,568	83,339
法人税等合計	1,501,485	1,144,416
当期純利益	2,416,631	2,255,463
親会社株主に帰属する当期純利益	2,416,631	2,255,463

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	2,416,631	2,255,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63,170	△32,788
為替換算調整勘定	△257,610	41,176
その他の包括利益合計	△194,440	8,388
包括利益	2,222,191	2,263,852
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,222,191	2,263,852
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,190,955	1,218,003	2,454,912	△281,510	4,582,361	194,419	△87,812	106,606	4,688,968
当期変動額									
剰余金の配当			△69,138		△69,138				△69,138
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,416,631		2,416,631				2,416,631
自己株式の処分		9,272		30,231	39,503				39,503
自己株式の取得				△67	△67				△67
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						63,170	△257,610	△194,440	△194,440
当期変動額合計	—	9,272	2,347,492	30,164	2,386,928	63,170	△257,610	△194,440	2,192,488
当期末残高	1,190,955	1,227,276	4,802,404	△251,346	6,969,290	257,589	△345,422	△87,833	6,881,457

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,190,955	1,227,276	4,802,404	△251,346	6,969,290	257,589	△345,422	△87,833	6,881,457
当期変動額									
新株の発行	527,268	527,268			1,054,536				1,054,536
剰余金の配当			△118,169		△118,169				△118,169
連結子会社株式の追加 取得による持分の増減		△22,792			△22,792				△22,792
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,255,463		2,255,463				2,255,463
自己株式の処分		16,222		25,284	41,507				41,507
自己株式の取得				△46	△46				△46
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△32,788	41,176	8,388	8,388
当期変動額合計	527,268	520,698	2,137,293	25,238	3,210,498	△32,788	41,176	8,388	3,218,886
当期末残高	1,718,223	1,747,974	6,939,698	△226,107	10,179,788	224,801	△304,246	△79,444	10,100,344

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,918,116	3,399,880
減価償却費	463,087	645,719
減損損失	14,766	13,990
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,171	△1,271
賞与引当金の増減額 (△は減少)	220,170	△110,688
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	23,133	48,704
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	36,438
子会社清算損失引当金の増減額 (△は減少)	—	66,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,010	△40,180
受取利息及び受取配当金	△16,413	△22,316
支払利息	30,182	25,963
助成金収入	△3,460	△11,689
技術支援による収入	—	△19,491
受取補償金	—	△73,601
為替差損益 (△は益)	△361,157	35,157
事業譲渡損益 (△は益)	△296,354	—
固定資産受贈益	△80,105	—
固定資産廃棄損	1,414	3,626
損害賠償損失	—	76,000
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,447,639	167,176
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,939,859	△964,826
信託受益権の増減額 (△は増加)	△31,929	111,506
前渡金の増減額 (△は増加)	△57,239	13,303
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,740,096	△1,132,822
前受金の増減額 (△は減少)	475,368	1,535,662
未払金の増減額 (△は減少)	225,523	△187,075
未払消費税等の増減額 (△は減少)	407,579	△191,812
その他	△10,478	414,773
小計	2,278,641	3,838,128
利息及び配当金の受取額	16,413	22,114
利息の支払額	△29,746	△25,517
助成金の受取額	3,460	11,689
技術支援による受取額	—	19,491
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	68,175	△2,606,767
損害賠償金の支払額	—	△76,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,336,944	1,183,138
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△353,577	△1,437,770
無形固定資産の取得による支出	△89,711	△80,168
投資有価証券の取得による支出	△8,932	△30,849
事業譲渡による収入	347,000	—
その他	△86	△7,314
投資活動によるキャッシュ・フロー	△105,307	△1,556,102

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,400,000	△1,120,000
長期借入れによる収入	700,000	450,000
長期借入金の返済による支出	△607,294	△696,341
連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△22,792
株式の発行による収入	—	1,040,593
自己株式の取得による支出	△67	△46
配当金の支払額	△69,022	△117,881
その他	△104,127	△76,588
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,480,510	△543,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	33,482	25,709
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△215,391	△890,310
現金及び現金同等物の期首残高	3,179,471	2,964,080
現金及び現金同等物の期末残高	2,964,080	2,073,769

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・販売市場別に成長の方向性を立案し、事業活動を展開しております。したがって、「輸送機器事業」、「産業機器事業(エネルギーマネジメントシステム事業)」の2つを報告セグメントとしております。

「輸送機器事業」は、バス市場、鉄道市場、自動車市場向けに、自動運賃収受システム、表示機器、運行管理システム、車載用照明機器などの製造販売を行っております。

「産業機器事業(エネルギーマネジメントシステム事業)」は、電源ソリューション市場向けに、バッテリー式フォークリフト用充電器、無停電電源装置、LED電源などの製造販売を行っております。また、プリント基板の実装を主とするEMS事業も行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

セグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。



3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	輸送機器事業	産業機器事業 (エネルギーマネ ジメントシステム 事業)	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,096,115	4,551,195	22,647,311	37,328	22,684,639
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,096,115	4,551,195	22,647,311	37,328	22,684,639
セグメント利益	2,785,061	436,197	3,221,258	4,955	3,226,214
セグメント資産	12,620,305	3,046,085	15,666,391	29,987	15,696,379
その他の項目					
減価償却費	172,955	114,747	287,703	2,052	289,755
減損損失	14,766	—	14,766	—	14,766
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	281,347	220,338	501,686	—	501,686

(注) 「その他」の区分は、主として不動産賃貸事業であります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	輸送機器事業	産業機器事業 (エネルギーマネ ジメントシステム 事業)	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,689,742	4,204,822	25,894,565	37,328	25,931,893
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	21,689,742	4,204,822	25,894,565	37,328	25,931,893
セグメント利益	3,418,095	152,914	3,571,009	6,822	3,577,832
セグメント資産	13,989,553	3,257,048	17,246,601	26,265	17,272,867
その他の項目					
減価償却費	273,514	193,332	466,847	2,007	468,854
減損損失	13,990	—	13,990	—	13,990
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	330,193	1,230,738	1,560,932	—	1,560,932

(注) 「その他」の区分は、主として不動産賃貸事業であります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,221,258	3,571,009
「その他」の区分の利益	4,955	6,822
全社費用(注)	△61,878	△45,943
連結財務諸表の営業利益	3,164,336	3,531,888

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	15,666,391	17,246,601
「その他」の区分の資産	29,987	26,265
全社資産(注)	4,252,295	3,130,326
連結財務諸表の資産合計	19,948,674	20,403,193

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	287,703	466,847	2,052	2,007	173,332	176,865	463,087	645,719
減損損失	14,766	13,990	—	—	—	—	14,766	13,990
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	501,686	1,560,932	—	—	49,371	59,832	551,057	1,620,765

(注) 全社費用及び資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用及び資産であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産	505円94銭	656円86銭
1株当たり当期純利益	178円03銭	152円29銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額	6,881,457千円	10,100,344千円
普通株式に係る期末の純資産	6,881,457千円	10,100,344千円
1株当たり純資産の算定に用いられた期末の普通株式の数	13,601,281株	15,376,824株

1株当たり純資産の算定に用いられた普通株式については、自己名義所有株式分を控除する他、役員報酬BIP信託が所有する自己株式(前連結会計年度末300,920株、当連結会計年度末300,920株)を控除し算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,416,631千円	2,255,463千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	2,416,631千円	2,255,463千円
普通株式の期中平均株式数	13,574,657株	14,810,345株

1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式の期中平均株式数については、自己名義所有株式分を控除する他、役員報酬BIP信託が所有する自己株式(前連結会計年度300,920株、当連結会計年度300,920株)を控除し算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。